

# 健康経営推進で健康長寿日本へ しまね健康づくりキャンペーン2018

島根電工株式会社

## ●従業員の健康に対する取り組み

- 定期健康診断受診率100%
- ・乳がん・子宮頸がん検診費用の会社負担
- ・ストレスチェック実施(50人未満事業所も実施)
- ・週3回のノー残業デー実施
- ・プレミアムフライデーの実施  
(月末金曜日は15時に終業。消費券起として支援金支給)  
(経済産業省からプレミアムフライデー推進事業所として感謝状を受賞)
- ・社員の誕生日に休暇を付与
- ・「家族ぐるみ大運動会」を毎年実施
- ・社員旅行を事業所単位で毎年実施
- ・インフルエンザ予防接種を全社員に会社負担で実施
- ・メンタルヘルス相談窓口の設置



所在地／松江市東本町5-63  
会社概要／業種/電気工業  
設立年月日／昭和31年4月19日  
従業員数／371人  
(嘱託・パート含む)



家族ぐるみ大運動会の様子

## ●企業経営者の思い

一番大切なのは「社員とその家族」という考え方のもとで経営に取り組んでおります。社員が健康で活力にあふれ、仕事が楽しくなれば、お客様に感動してもらうことはできまません。健康経営は社員の活力向上が組織活性化をもたらすことを目的としていて、目指すところは一通りです。

社員が「会社に行くことが楽しくてたまらない」と思い、毎日元気に出社することが経営者の仕事であると考え、日々、「あ～、この会社で働けて良かった」と思ってもらえるように、今後も社員を第一に考えた経営に取り組んでまいります。

江津商工会議所

## ●職員の健康に対する取り組み

- 健康診断受診率100%
- 40歳以上全員が生活習慣病予防健診を受診
- 浜田園城健寿しまね推進会議への参画
- 江津市健康づくり推進協議会 職域保健部会への参画
- 江津市健康づくり推進協議会 職域保健部会主催 「働きざかりのヘルスマップアップキャンペーン」への積極的な参加
- ヘルスチェック(骨密度・血管年齢・体組成測定)の実施
- ラジオ体操の実施
- 職員旅行、忘年会等の開催
- 館内での全面禁煙
- 健康経営セミナーおよび健康づくりセミナーへの参加



所在地／江津市嘉久志町2306-4  
会社概要／業種/経営団体  
設立年月日／昭和31年5月14日  
従業員数／14人

## ●企業経営者の思い

商工会議所は「地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、社会一般の福祉増進に資する」という活動目的を円滑に遂行できるよう総合調整し、その意見を代表している団体です。

現在、江津商工会議所では、全国健康保険協会島根支部と連携し「健康経営」の普及・促進に取り組んでおり、事業者の健康経営に対する認知度は、徐々に高まりつつあります。

事業者が従業員の健康管理を経営的な視点でどうぞ、戦略的に取り組むことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織活性化をもたらし、結果的に業績向上などにつながると期待されます。

このようなく、私ども商工会議所は今後も地区内の事業者に対し「健康経営」の普及活動を行うほか、自らも職員の活力向上や組織としての価値向上へ繋がることを期待し、全職員で健康づくりに取り組んでまいります。

## 社員の健康と企業の未来を考える

(協会けんぽ島根支店ホームページ)

## ヘルス・マネジメント認定制度 検索

しまね健康づくりキャンペーンWebサイト <http://www.sanin-chuo.co.jp/kenko/>

■主催／山陰中央新報社、全国健康保険協会島根支部 ■特別協賛／アクサ生命保険

■後援／島根県、島根県商工会議所連合会、島根県商工会議所連合会、島根県中小企業団体中央会、島根経済同友会

一般社団法人島根県経営者協会、島根県医師会、一般社団法人島根県歯科医師会

一般社団法人島根県薬剤師会、一般財団法人島根県社会保険協会、島根県社会保険労務士会、島根労働局

企画・制作／山陰中央新報社営業部

ヘルスチェックを受ける職員

ヘルスチェックを受ける職員

ヘルスチェックを受ける職員

ヘルスチェックを受ける職員

ヘルスチェックを受ける職員

ヘルスチェックを受ける職員

ヘルスチェックを受ける職員

ヘルスチェックを受ける職員

ヘルスチェックを受ける職員

## 県内企業の取り組み紹介④

従業員の健康を企業の経営資源と捉え、健康増進を図る「健康経営」の考え方が島根県内に広がってきてています。平成28年から全国健康保険協会島根支部が中心となり、島根県、山陰中央新報社とともに健康経営に取り組む企業を増やしていくため、「ヘルス・マネジメント認定制度」を展開しています。平成30年12月12日時点で、684事業所が同制度を受けています。また、そのうち90事業所が認定を受けています。同制度で認定を受けた県内企業の取り組みを紹介します。

## 健康経営とは

健康経営とは、従業員を企業における「資産」と捉え、健康の維持・増進が将来的に企業の収益性を高める積極的な投資であるとの考え方のもと、従業員の健康管理を経営的な視点から考え方として取り組むこと。従業員の活力向上や生産性向上等の組織活性化をもたらし、結果的に業績向上などにつながると期待される。

また、国民の生活の質の向上や国民医療費の適正化など、社会課題の解決に貢献するものであると考えられています。

## ●背景

- 少子高齢化による労働人口減少・生活習慣病の増加等による医療費の増大
- メンタルヘルス不調者の増加・外部環境の変化に伴う経営合理化の必要性増大

## 健康経営

## ●企業にとってのメリット

- 生産性向上 ..... ○モチベーション向上・〇欠勤率低下・〇業務効率向上
- 負担軽減 ..... ○疾病手当の支払い減少・〇健康保険料負担の抑制
- ブランディング ..... ○企業ブランド価値の向上・〇対内・対外的イメージ向上
- リスクマネジメント ..... ○事故・不祥事の予防・〇労災発生の予防

参考資料：東京商工会議所「健康経営のすすめ」

## 従業員の健康増進に努め業績アップ

松江土建株式会社

## ●従業員の健康に対する取り組み

- 健康診断および人間ドックの受診費用を年1回全額補助(生活習慣病予防健診受診率100%)
- 健診結果に基づく対象者への保健指導 対応
- 産業医による本社でのインフルエンザ予防接種実施と接種費用の補助
- 外部相談員による「心の相談室」開設
- ストレスチェックを年1回実施
- 本社社屋にリフレッシュルームを男女別に完備
- 朝礼時ラジオ体操の実施
- リフレッシュ休暇年3日付与など



所在地／松江市学園南2-3-5  
会社概要／業種/建設業  
設立年月日／昭和19年5月9日  
従業員数／194人

## ●企業経営者の思い

当社では、社業発展の原動力は社員であり、そのためには「安全」の確保とともに、社員が「健康」で社業に専念できることが何よりも大切と考えております。社員の健康の保持・増進を目指す健康経営には特に力を入れています。



健康器具を使って従業員の健康を管理

こうした考えの下、上述の健康保持・増進施策に加え、休日・時間外労働の削減や休暇取得率の向上等を主な柱とする「働き方改革」、さらには「元気に明るく笑顔でいさつ」や「声掛けと感謝」「1日1回誰かを褒める」などを私たちのクレド(約束)として社内に根づかせる取り組みを推進してまいります。

これからも、社員が一層夢と希望を持ち、誇りを持って働く企業であり続けるよう努力してまいります。

## ヘルス・マネジメント認定制度

## ●制度概要

- 本制度は、「健康経営」の普及・促進を目的として、全国健康保険協会島根支部(以下「協会けんぽ」という)、島根県及び山陰中央新報社の3者共同事業の一環として、また県内の各種経済団体、金融機関等と連携して実施する事業です。
- 協会けんぽ加入事業所が、従業員の健康づくりへの支障等を継続的かつ積極的に取り組む旨の健康宣言を行い、認定手続きを経て認定事業所となった場合、認定証の交付及び表彰状を贈呈します。
- 各種認定制度が適用できます。

※NPO法人健康経営研究会の登録商標

## ●スキーム図

